

●発行
川越ロータリークラブ

●事務局
350-8501
埼玉県川越市新富町 1-22
川越プリンスホテル 3F
TEL : 049-224-5100
FAX : 049-223-3366
www.kawagoe-rc.org
kawag-rc@violin.ocn.ne.jp

vol. **40**

2022年6月21日
第3388回例会

クラブテーマ
Go! One Step Further!
もう一歩踏み出そう!

2021-22年度
川越ロータリークラブ会長
小高 章

国際ロータリーテーマ
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22年度
国際ロータリークラブ会長
シェカール・メータ



プログラム 点鐘 (12:30) / ロータリーソング (それぞれそロータリー・四つのテスト) / ビジター・お客様紹介 / 卓話講師紹介 / 会長の時間 / 幹事報告 / 委員長報告 / ニコニコボックス / 出席報告 / 卓話 / 点鐘 (13:30) <司会: 高橋 (哲) SAA>	例会報告 会員数 98名 免除出席者 3名	会場: 川越プリンスホテル5階 正会員出席者 61名 出席者 64名 早退 3名 出席率 67.37%
--	-----------------------------	---

会長の時間	
2021-22年度 会長	小高 章

<会長あいさつ>

皆様こんにちは。今年度も残すところ来週1回となりました。また、本日はクラブ協議会を予定しておりますが、5部門の委員長に年間の総括として各部門の報告をお願いしております。それでは会長直轄の3委員会について報告を行い総括いたします。会長直轄の委員会は、戦略計画委員会・研修委員会・危機管理委員会です。



戦略計画委員会は委員長が石井次年度会長、副委員長に岩堀会員、委員には鈴木会員・齊藤 (智) 会員、幹事の吉澤会員、次年度幹事の野溝会員の6名です。前年の鈴木年度から発足し、今期はかなりの頻度で中長期的な展望と、具体的な当クラブの中期的3年の目標と実施に向けた基本骨子を協議しました。2570地区の模範クラブとして中長期計画を立案しております。更に、決議審議会の保留事項や、承認事項等クラブ運営の影響を分析し反映させていくことを行っており、次年度の石井年度に引き継ぎ計画を進めております。

次に研修委員会は委員長が坂口会員、副委員長に相原会員、委員には馬場 (弘) 会員・伊藤会員・高橋 (哲) 会員・栗原会員のベテランと若手で構成しておりました。研修委員会も多岐にわたり活動いただきました。具体的には、階層別の研修、クラブ協議会を通じたクラブ活動、ロータリーとは何かを討議し新会員のオリエンテーションや卓話のプログラムと内容についても担当いただきました。

危機管理委員会は委員長が西澤会員、副委員長に堀越会員、委員には長谷川会員・廣澤会員・京野会員・宅間会員の6名です。各分野で危機管理やリスク等に携わっている方々に担当いただきました。西澤委員長には年度始めから再三討議いただき、8月・9月休会後の例会について客観的なご意見をいただき理事会で決定しました。70周年の式典に於いても同様です。その他運営に関する危機管理、リスクヘッジ等骨子をまとめ、基本的な考え方を整理いただきました。

以上、3委員会につきまして総括しましたが、クラブの重要な根幹を担う委員会であり、委員会の皆様には感謝申し上げます。次年度も各委員会の取り組みについて皆様のご協力・ご理解をお願いいたします。

最後に、次週は最終夜間例会で18時点鐘です。懇親会ではご家族含め皆様方で一年の労をねぎらっていただき、アトラクションもご用意しておりますので、どうぞご参加いただけますようお願いいたします。

幹事報告	
2021-22年度 幹事	吉澤 徳安

●配布物: 会報 vol.39 / 米山 梅吉記念館 寄付金の証明書 / 市制施行100周年・開館20周年記念特別展 相原 求一朗展 (7/16 ~ 9/4 川越市立美術館) チラシ・招待券



●連絡事項: 熊谷西ロータリークラブ事務局移転案内 / 2570地区留学説明会案内 (7/10日 14時開始 東松山市紫雲閣にて) / 次週今年度最終例会 18時点鐘 川越プリンスホテル3F

6月のお祝い	
親睦委員会	津田 のぞみ 委員

<会員誕生日>

石川 恭也 / 山口 滝太 / 中田 庸司 / 須賀 昭夫 / 住谷 治男 / 上原 孝之 (敬称略)



<配偶者誕生日>

馬場 弘夫人 恵子 / 井上 實夫人 圭子 / 今泉 博夫人 晴子 / 西川 孝博夫人 いづみ / 川合 善明夫人 由美子 / 京野 弘一夫人 舞 / 小林 勇次郎夫人 政世 (敬称略)

<結婚記念日>

岩堀 和久 / 相原 茂吉 / 廣澤 光昭 / 山口 裕 / 栗原 雄一 / 高山 大輔 / 木澤 薫 (敬称略)

ニコニコボックス	
ニコニコボックス委員会	山田 哲也 委員長

●本日の卓話はクラブ協議会です。5部門の各委員長さんよろしくお願い致します。<会長/幹事> ●COEDO KAWAGOE FC モニュメントが脇田本町に出来ました。7月2日にJ-COMさんで放映されます。皆さん応援をお願いします。<岩堀/水村/小林/小川/小杉/佐藤 (文) / 鈴木 (壮) / 山田 (哲) / 小城 / 野溝 / 島村 / 西川 / 山田 (和) / 洞井 / 山崎 / 柏倉 / 齊藤 (智) / 若林> ●相原 求一朗展のご案内を配布させて頂きました。お暇な時にお出かけ下さい。よろしく申し上げます。<相原> ●私の父の葬儀に際しましてありがとうございます。<栗原> ●早退3名 (敬称略) 【合計31,000円】



出席報告	
出席委員会	小川 修一 委員長

本日の出席は、会員数98名/免除出席者3名/正会員出席者61名/出席者64名/早退3名/出席率67.37%でした。本年度はコロナの影響もあり、70%出席に達した例会はございませんでした。次の青柳委員長年度では是非70%出席を達成できるようお願いいたします。皆様1年間ありがとうございました。



卓話	
クラブ協議会	担当: 会長・幹事 (司会進行)

●奉仕プロジェクト部門: 栗原委員長

奉仕プロジェクト部門は職業・社会奉仕委員会と、国際奉仕委員会でございます。職業・社会奉仕委員会の取組内容として、献血を8月1日・7日の2日間で110名の協力をいただきました。10月9日にはモニュメントの設置と、ジュニアゴルフスクールを開催しました。スナッグゴルフのプレ大会を今年2月21日に開催し、本大会は8月8日の予定です。社会展示会はコロナ禍により中止となりました。



国際奉仕委員会は、姉妹クラブである台北西北ロータリークラブ60周年記念を日本で開催しました。ヒューストン国際大会が6月5日に開催されましたが、コロナの影響で参加出来ませんでした。国際奉仕は次年度以降で参加出来ることを期待しています。

●クラブ管理部門: 八木委員長

会員増強委員会は期首94名からスタートしましたが、期中には念願の100名を達成しました。人事異動で減少はございましたが期末には98名、現在入会希望者が2名で来期100名でのスタートになります。住谷委員長、山崎副委員長有難うございます。100名の会員は遡れば26年前になります。更に、会員増強で重要なことはドロップ (退会) を防止すること。今年度に於いて人事異動での退会以外はありませんでした。ここに貢献いただいているのが「ほぼほぼ同期会」という会です。40代50代の方々を中心に、かつ入会年度の浅い会員を仲間に迎えてロータリーを楽しんでいただいております。以前岩堀会員の下行われた伝説の座談会「超えていこう川越」がございましたが、その会で馬場弘会員がお話しされた「川越蔵の会」を聞き力強く思ったところでございます。「ほぼほぼ同期会」が蔵の会のようになっていくことを期待しております。



次に公共イメージ委員会です。須賀委員長には「ロータリーの友」を2年間にわたり担当いただきました。そして相原年度と70周年行事をお一人で撮影から編集まで担当いただき、ご努力に感謝申し上げます。また、ホームページについては一年半にわたり検討し、西澤会員が代表をされております (株) エムアイメイズの担当者様と100回以上リアルとウェブ会議を行い、素晴らしいサイトとなりました。来週の最終夜間例会でご披露させていただきます。

続きまして会報委員会です。今年度より会報の編集については委員会内で全て行うという方針で手作りしました。撮影・ビデオ撮影・文字おこしを各委員が行い、全ての会

報を編集されたのが京野委員長です。真剣な取り組みに心を打たれたところでございます。本当に有難うございました。

●クラブ運営部門: 野溝委員長

出席委員会ですが、今年の平均出席率は5月末日で62.66%でした。最高が4月例会での69.11%、最低が8月例会の52.11%でした。川越ロータリークラブは集ってこそこのクラブですので、引き続き出席をお願いします。



親睦委員会については、コロナ禍での開催が難しく、7月の納涼活動例会が内容変更で昼例会になりました。12月のクリスマス例会ではオペラを鑑賞いただき楽しんでいただきました。また、4月19日家族親睦の夜間花見例会、5月19日久瀬カントリークラブにて親睦ゴルフを開催することができました。

ニコニコボックス委員会では6月14日時点で2,030,105円。皆さんに大変なご協力をいただきましたことに感謝申し上げ、次年度社会奉仕活動に使わせていただきます。有難うございました。

●青少年奉仕部門: 齊藤 (智) 委員長

インターアクトでは、今年度も活動ができておりません。2年間活動をしていせんので学生間での引継ぎがないということが心配されております。ローターアクトについては少しずつ動き出しましたが、月2回の例会は原則Zoom開催です。また、月2回の伝統話芸鑑賞会は、八州亭にて観光協会の許可を得て、ボランティアで学生に参加いただいております。ローターアクトクラブの卓話は前会長にお話しをいただきました。また、11月の70周年行事も前会長と幹事に参加いただけました。次回の例会に今年度の会長・幹事をお呼びしてお披露目出来るかと思っております。来年度はコロナが終息し、青少年ローターアクト・インターアクト活動が出来るようお祈りし、本年度の報告と致します。



●財団米山部門: 夢沼委員長

皆さんには多大なる寄付をいただき、目標達成することが出来ました。ロータリー財団の給付金額を発表します。クラブの年次基金関係で約120万円、個人が約116万円で達成。米山の寄付ですが、上期は28.2万円、下期が30万円、年間58.2万円。個人の寄付が101万円。本当に有難うございます。皆様の温かい寄付が奨学生に、また財団の基金として世界の平和に使われることに感謝申し上げます。来年も達成し貢献していきたいと思っております。



●総括: 小高会長

各委員会のご報告有難うございました。限られた時間での報告でありましたが、充実した取り組み内容を発表いただきました。例年であればトップダウンでの事業計画が中心でしたが、今年度からはボトムアップ、各委員会での取り組みを討議いただき活動してきました。コロナの影響で活動制限がございましたが改めて御礼申し上げます。環境が厳しくとも他のクラブに誇れる活動であり、2570地区でのリーダーシップを発揮出来たのではないかと思います。クラブはこの先も続きますが、今年度の取り組みを一つの通過点とし次年度次々年度、その先まで繁栄できるよう皆様方の益々のご協力をお願いし本日のクラブ協議会の総評と致します。有難うございました。

